

中小企業・個人事業者

<様式1-3-ア>

認証店A（21時まで営業時短（酒類提供11時～20時まで））として営業した場合

施設（店舗）名

2019年、2020年又は2021年 を計算してください。

2021年 2～3月 59日
 上記期間の売上高 円 ÷ 1日当たりの売上高…① 円 = 円
小数点以下切り上げ

☆2019年2月2日以降に営業を始めた施設（店舗）は次の計算式により、1日当たりの売上高①を計算することも可能です。

次のいずれかを選択

●2021年2月2日から2022年2月20日までの間に開店の場合

A1：開店から2022年2月20日までの1日当たりの売上高

A2：2021年3月から2022年1月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

●2020年2月2日から2021年2月1日までの間に開店の場合

B1：2020年3月から2021年1月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

●2019年2月2日から2020年2月1日までの間に開店の場合

C1：2019年3月から2020年1月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

A1～C1 から選択 年 月 日 ~ 2022年 2月 20日 参照期間（A2～C1）任意で選択した月 年 月

参照期間の売上高 円 ÷ 暦日数 日 = 1日当たりの売上高…① 円
※小数点以下切り上げ

●83,333円以下の場合…1日当たりの支援金額【A】25,000円（定額） 【A】 円

●83,334円以上、250,000円以下の場合

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額【B】を算出

1日当たりの売上高…① 円 × 0.3 = 1日当たりの支援金額 円 ⇒ 【B】 円
※千円未満は切り上げ

●250,001円以上の場合

1日あたりの売上高①と比較して、2022年の2～3月の1日当たりの売上高の減少額が187,500円以下ですか？

2022年の2～3月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2022年の2～3月の売上高 円 ÷ 暦日数★ 日 = 1日当たりの売上高…② 円 ⇒ 1日当たりの減少額…③ 円
小数点以下切り上げ ※③=①-②

★開店日が2022年2月1日以前→59日 2022年2月2日以降→開店日から3月31日までの暦日数

◆減少額が187,500円以下の場合…1日当たりの支援金額【C】75,000円（定額）

【C】 円

◆減少額が187,501円以上の場合

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③ 円 × 0.4 = 1日当たりの支援金額 円 ⇒ 支援金額…④ 円
※千円未満は切り上げ

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高① 円 × 0.3 = 1日当たりの支援金額 円 ⇒ 支援金額…⑤ 円
※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額（上限額20万円）

【D】 円

支援金額算出

【A】～【D】の該当金額 円 × 協力日数（14日） 日 = 当該期間の総支給額 円

中小企業・個人事業者

<様式1-3-ア>

認証店A（21時まで営業時短（酒類提供11時～20時まで））として営業した場合

施設（店舗）名

2019年、2020年又は2021年の2月～3月の1日当たりの飲食業の売上高（消費税及び地方消費税を除く）を計算してください。

年 2～3月 上記期間の売上高 円 ÷ 日 = 円
暦日数※ 1日当たりの売上高…① 小数点以下切り上げ

※2019年2～3月 59日
 2020年2～3月 60日
 2021年2～3月 59日

☆2019年2月2日以降に営業を始めた施設（店舗）は次の計算式により、1日当たりの売上高①を計算することも可能です。

次のいずれかを選択

- 2021年2月2日から2022年2月20日までの間に開店の場合
A1：開店から2022年2月20日までの1日当たりの売上高
- A2：2021年3月から2022年1月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高
- 2020年2月2日から2021年2月1日までの間に開店の場合
B1：2020年3月から2021年1月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高
- 2019年2月2日から2020年2月1日までの間に開店の場合
C1：2019年3月から2020年1月までの期間のうちから「任意で選択した月」（その月の1日から月末まで）の1日当たりの売上高

選択した特例の内容に応じて、年月日または年月を記入してください。

A1～C1 から選択 A1

参照期間（A1） 開店年月日 2021年 11月 6日 ~ 2022年 2月 20日

参照期間（A2～C1） 任意で選択した月 年 月

参照期間の売上高 30,300,000円 ÷ 107日 = 283,178円
1日当たりの売上高…① 以下切り上げ

1日当たりの売上高に基づき、該当する算出方法を以下の方法から選んで記入してください。

●83,333円以下の場合… 1日当たりの支援金額【A】25,000円（定額） 【A】 円

●83,334円以上、250,000円以下の場合

1日当たりの売上高に0.3をかけて1日当たりの支援金額【B】を算出

1日当たりの売上高…① 円 × 0.3 = 円 ⇒ 【B】 円
※千円未満は切り上げ

●250,001円以上の場合

1日あたりの売上高①と比較して、2022年の2～3月の1日当たりの売上高の減少額が187,500円以下ですか？

2022年の2～3月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2022年の2～3月の売上高 5,500,000円 ÷ 59日 = 93,221円 ⇒ 189,957円
1日当たりの売上高…② 1日当たりの減少額…③ ※③=①-② 小数点以下切り上げ

★開店日が2022年2月1日以前→59日 2022年2月2日以降→開店日から3月31日までの暦日数

◆減少額が187,500円以下の場合… 1日当たりの支援金額【C】75,000円（定額）

【C】 円

◆減少額が187,501円以上の場合

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③ 189,957円 × 0.4 = 75,982.8円 ⇒ 76,000円
支援金額…④ ※千円未満は切り上げ

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高① 283,178円 × 0.3 = 84,953.4円 ⇒ 85,000円
支援金額…⑤ ※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額（上限額20万円）

【D】 76,000円

支援金額算出

【A】～【D】の該当金額 76,000円 × 協力日数（14日） 14日 = 当該期間の総支給額 1,064,000円